

がんばる自分を好きになる ～丹有総体 壮行会から～

丹有総体に氷上西高校の代表として出場する2つの部の選手を、全校生で激励しましょう。

卓球部は、5月3日、4日に篠山総合スポーツセンターで行われる大会に、ライフル射撃部は、5月8日に明石西高校で行われる大会に出場します。ぜひ日頃の練習の成果を発揮してがんばってきてもらいたいと思います。

出場する選手は、試合ではとても緊張することでしょう。心臓がドキドキしたり、顔がほてったり、手や足に力が入らなくなったりして、逃げ出したいような気分になるかもしれません。でもそれは、自分の限界に挑戦しようとする人だけが味わうことのできる貴重な経験です。今の自分を一回り大きく成長させることのできる貴重な機会です。大きな舞台を前に緊張する経験、その緊張を乗り越える経験をとおして自分を鍛えることができます。

試合当日は、緊張に負けず日頃の練習の成果を発揮してきてください。卓球部、ライフル射撃部の選手が練習の成果を発揮し、それぞれの会場でのびのびと活躍してきてくれることを全校生で応援したいと思います。

部活動は、これからの長い人生の中でずっと楽しむことができるスポーツや趣味と出会うことのできる絶好の機会です。運動部に限らず、文化部も同じです。高校時代に、何か打ち込めるものを見つけてほしいと思います。スポーツでも文化活動でもなんでもいいです。それが一生楽しめる趣味や特技となります。また、そこで出会った友達が、一生付き合える友達となります。高校時代に友達と力を合わせて一緒にがんばることができる何かを見つけてほしいと思います。

本校は生徒数が少ないので施設が豊富に使えます。文化部では兼部も可能です。そういった小規模校のメリットを生かして、部活動をもっと盛んにしていきたいものです。部活動にまだ入っていない人、入っているけどあまり活発に活動していない人、ぜひ再スタートを切ってください。今までにやったことのない新たな部活動にも再挑戦ができるのも小規模校のメリットです。

夢中になれることを見つけて学校を好きになってほしい、一緒にがんばる友達のことを好きになってほしい、そして夢中にがんばっている自分を好きになってほしいと思います。

(校長 高橋信之)

